

2025年3月11日
株式会社日本政策金融公庫

地域金融機関CLOを発行

～47の地域金融機関と連携し、中小企業者向け無担保資金供給の円滑化を支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）中小企業事業は、本日、地域経済活性化の担い手となる中小企業者への無担保貸付債権を裏付けとするCLO（貸付債権担保証券）を発行しました。

本CLOは、中小企業者向け無担保資金の円滑な供給を目的とするもので、全国の地域金融機関、日本公庫及び機関投資家が連携したスキームです。

令和6年度のCLO組成は、平成27年度から10年連続の実施となり、組成規模は、貸付債権額662.87億円（昨年度454.72億円）、貸付社数3,388社（同2,397社）、参加金融機関47機関（同42機関）と、平成16年度の業務開始以降、貸付債権額・貸付社数において過去最大となりました。

背景として、担保に依存しない資金繰り支援ツールとして、地域金融機関の利用ニーズが高まっていること、本CLOはSDGs^{（注1）}への貢献などが評価され、ソーシャルボンド評価^{（注2）}を取得しており、機関投資家の投資ニーズにも対応していることなどが考えられます。

日本公庫は、今後も証券化支援手法を活用して、地域金融機関による中小企業者への無担保資金の円滑な供給を支援してまいります。

【本CLOの概要】

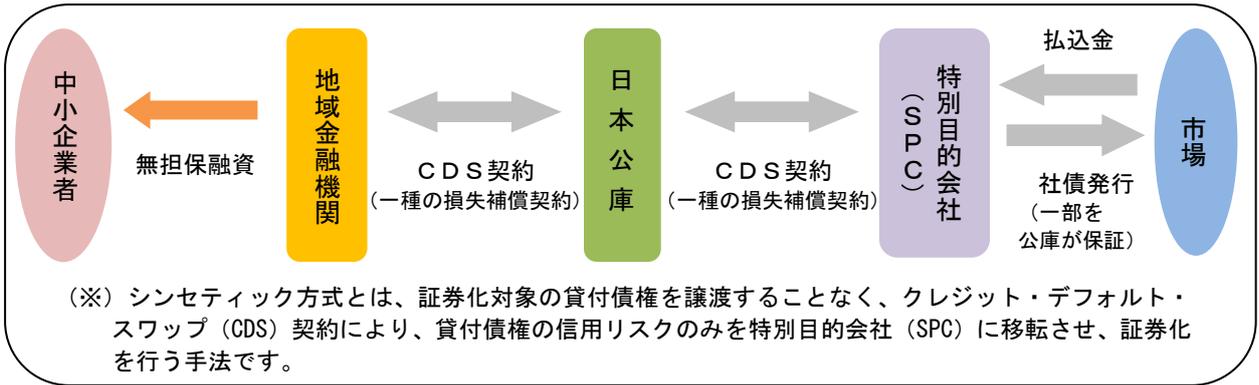
CLO発行日	令和7年3月11日
発行会社	合同会社クローバー2025
貸付債権額	662.87億円
発行社債	優先社債：240億円（AAA）、利率1.25% シニア劣後社債（※）：60億円（AA+）、利率1.30% （※）日本公庫が元利金を全額保証
参加金融機関数	47機関

（注1）SDGs目標8「働きがいも経済成長も」、9「産業と技術革新の基礎をつくろう」、17「パートナーシップで目標を達成しよう」への貢献などが評価されました。

（注2）JCR（日本格付研究所）が、本スキームの社会貢献性などを評価したものです。本件は、SDGs目標への貢献に加え、地域金融機関を通じた中小企業者の円滑な無担保資金供給などによる地域活性化効果が評価され、7年連続で取得しています。



<本CLO（シンセティック方式（※））のスキーム図>



<参加金融機関の地域分布>

